



明るく 豊かに たくましく

鶺鴒川高校だより

令和5年度春季特別号
(R6.3.1発行)
北海道鶺鴒川高等学校
TEL/FAX 0145-42-2085

学校HP <http://www.mukawa.hokkaido-c.ed.jp/>

3年生の皆さん、ご卒業、おめでとうございます！！入学してからもコロナ禍の影響を非常に強く受け、コロナ禍での生活がスタンダードとなった代でした。しかしその中で、鶺鴒川高校として多くの変化を継承・発展させた代でもありました。授業での積極的なICTの利用や、「むかわ学」による町内外への発信、部活動での輝かしい活躍など、進化した鶺鴒川高校の姿を見せてくれました。これからの鶺鴒川高校の在り方を確立した代として、自信をもって社会へ飛び出してください！！

卒業担任より

3月1日、第50回卒業証書授与式が挙行され、45名の生徒たちが新たな一歩を踏み出します。保護者の皆様やこれまで関わってきた地域の方々に様々な場面において成長と学びへのサポートをいただき感謝申し上げます。皆様の愛と励ましのおかげでここまでたどり着くことができました。我々とはここまでですが、今後も彼らを応援し、導いてください。たった3年ではありましたが、長い旅は終わり、これからは新たな冒険の始まりです。これまでの学びと経験が、きっと将来の成功に役立つことでしょう。この旅路ではコロナウイルスによる様々な制限の中で多くの挑戦に直面しましたが、そのたびに成長し、乗り越えてきました。自信を持って未来に向かって進んでください。夢に向かって努力し続けることを忘れずに、常に自分自身を信じてください。成功は自らの努力によって勝ち取られるものです。

今日の卒業式は、皆さんの勝利と希望に満ちた未来へのステップです。新たなチャレンジに向かって前進し、常に自分自身を信じてください。皆さんの未来が輝かしいものであることを心から願っています。

3学年主任 秋田 泰

去る3月1日、45名の卒業生の堂々とした晴れ姿がありました。3年間保護者の皆様や地域の方々に温かく見守っていただき、全員が胸を張って卒業式を迎えられたと実感しております。この場を借りて心より感謝申し上げます。そして、卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。今振り返ると、激動の3年間だったのではないのでしょうか。定期考査が廃止となり、評価方法も一新されました。3年次においては学校祭での出店の復活。新しい事に挑戦し続ける日々だったと感じます。しかし、新しい事への積極的に挑戦し、適応していく能力は、将来働く上で確実に必要な能力です。この高校3年間で学び、身に付けた力を存分に使い、力強く生き抜いてください。大丈夫、今の皆さんならたとえ失敗しても立ち直って前に進めるはず。卒業生45名全員の健闘を心より願っています。それではお元気で。

3学年担任 東 憲 吾

早いもので、3年の月日が経とうとしています。思い返せば私も、道東の厚岸町から鶺鴒川高校に赴任してきたのは3年前でした。1年目は、まだ新型コロナウイルスの猛威がふるっていた最中であり、行事等の制限がありました。しかし、2年目から徐々に緩和され、3年目は通常の行事を味わうことができました。ともあれ、3年間を通して、3年生の皆さんの成長ぶりに驚くと共に、「むかわ学」等で探究的な学び方を真に実践し、鶺鴒川高校の新たな基盤を築いてくれたと確信します。先が見えない時代ではありますが、鶺鴒川高校で身につけた「柔軟性」「課題発見・解決力」「探究心」を発揮して、更なる活躍をすることを期待しています。卒業おめでとう！！

3学年担任 南 賢

『1059』この数字は卒業生45名の皆さんが、鶺鴒川高校で過ごした日数の数字です。入学式から卒業証書授与式までの1059日間。保護者の皆様や地域の方々におかれましては、本日を迎えるまでの生徒たちの高校生活について多大なるご支援をいただき誠に感謝申し上げます。生徒の皆さんは高校生活でたくさんの思い出があったことでしょうか。私は1年間しか関わられませんでした。皆さんの成長を間近に感じさせてもらいました。ただ皆さんに高校生活を思い返して感じて欲しいのは、保護者の方や地域の方々の支えがあり、卒業までの1059日間に無事に過ごせたということです。文字通り『感謝』の気持ちを忘れずに、一人一人がこれからの進路で自律して、活躍してほしいなと思います。本日は誠にありがとうございます。またどこかで会いましょう。

3学年担任 西 館 康 也



卒業生より

あっという間に3年が過ぎもう卒業です。皆さんはこの3年間どんな思い出がありますか？私達は、コロナ禍での入学となり宿泊学習や学校祭がありませんでした。しかし楽しいこともあり体育祭や球技大会、CST、他にも修学旅行もしっかりと5日間行くことができました。2年生の時には学校でのスマホが許され始め、至る所で「ちゃらららん♪」という音が聞こえ、もう二度と聞きたくない…と思うくらいでした。3年生ではマスクも取れ始めちょっとした自由が増えました。こんな3年間でしたが、ここで経験したことを社会でも生かしていけるようにこれからも頑張ります。3年間お疲れ様でした！

3年A組 吉野 誉 十



あっという間の3年間が終わりました。個人的にこの三年間は普通に生活していたら経験することはないであろうことを経験する時間になりました。そんな時に支えてくれたのは、同級生の仲間達や、後輩達でした。かけがえのない仲間達に感謝しかありません。皆が進路を実現していく中で、その都度おめでとう！と言って喜びを分かち合える高校はそう多くないと思います。そんな仲間達と会えなくなるのはとても寂しいです。1、2年生の皆さんもかけがえのない仲間達を大事にしてください。3年間ありがとうございました。

3年B組 高畑 陸 斗



卒業生保護者より

三年生の皆さんご卒業おめでとうございます。

入学をした頃はまだコロナ禍でマスク生活は当たり前、学校行事もできなかつたり縮小されたりと自分達が思い描いていた高校生活とはかけ離れたものだったでしょう。何かと制限も多く我慢もたくさんしてきたと思います。それでも仲間達がいたからこそ、支えてくれた先生方、家族がいたからこそこの三年間を乗り越えて来られたのだと思います。この先も色々な事があると思います。けれど、あなた達にはたくさんの応援団がついています。「感謝」と「思いやり」を忘れずにそれぞれの道に向かって自分らしく歩いてください。これからの人生がわくわくするようなすばらしい未来が待っていますように祈っています。

最後に、先生方も大変だったと思います。子ども達を見守っていただきありがとうございました。

3年A組保護者の方より寄稿

高校生活3年間はあっという間だったと思います。友人との楽しい学校生活の思い出はたくさんあったでしょうが春からは社会人です。進学、就職、何をしたいかも決まらず悩んだ人もいるかもしれません。新しく進む人生の中で悩み苦しみ失敗もあるかもしれません。

「無理かもって思ったら、もうそれより先へは進めない」「方法は無限大、可能性は永遠の海」やれそう！って思ったらもうほとんど乗り越えたようなもの。

By つんく

安倍晋三元総理が卒業スピーチでつんくさんの曲の一節を話されていました。とても心に残り卒業する皆さんにも伝えたく書かせて頂きました。

これからの長い人生何回も失敗するかもしれませんが、どんなことにも挑戦しどんなことにも乗り越えられる強い人になって下さい。応援しています。

ご卒業おめでとうございます。

3年B組保護者の方より寄稿